

日医生涯教育講座を申請される皆様へ

平成 28 年 4 月より 日医生涯教育制度が見直されました

平成 28 年 4 月からの制度見直しに伴い、申請書、報告書の書式(暫定版)を変更しました。申請及び報告は、申請書(エクセルシート)とプログラム及び報告書をメール送信と提出(FAX 可)の両方でお願ひします。

なお、医報とやまへの掲載スペースには限りがありますので、「1 演題・1 演者」分が基本です。掲載内容については、別途ご相談ください。

●申請書・報告書

平成 28 年 4 月以降開催はこちら

【[申請書](#)】【[報告書](#) ([会員](#) ・ [会員外](#))】

●カリキュラムコード

[【平成 28 年 4 月以降】](#)

●申請書・報告書(下記の両方にお願ひします)

送信先アドレス ishikai@toyama.med.or.jp 件名は「生涯教育申請書」として下さい。

送付先 F A X (富山県医師会) 076-429-6788

【平成 28 年 4 月からの変更点①】

➤ 単位・カリキュラムコード(CC)の付与基準の見直し

・講演内容に対応したカリキュラムコードを指定してから単位を集計する。

例 1 2 時間 30 分の講習会

演題 「高血圧症について」60 分、「糖尿病について」60 分、「在宅医療について」30 分

旧

2.5 単位、1CC・2CC・74CC・76CC・80CC
講演時間が 2 時間 30 分で、2.5 単位。
単位数 2.5 単位の 2 倍の数の 5 種類のカリキュラムコードが付与。



新

74CC を 1 単位、76CC を 1 単位、80CC を 0.5 単位
講演内容から、高血圧症(74CC)が 60 分で 1 単位、糖尿病(76CC)が 60 分で 1 単位、在宅医療(80CC)が 30 分で 0.5 単位になる。

例 2 1 時間 30 分の「脂質異常症と糖尿病」の講演会

旧

1.5 単位、1CC・75CC・76CC
講演会時間が 1 時間 30 分で、1.5 単位。単位数 1.5 単位の 2 倍の数の 3 種類のカリキュラムコードが付与。



新

脂質異常 75CC を 0.5 単位、糖尿病 76CC を 1 単位
または、
75CC を 1 単位、76CC を 0.5 単位
単位数の配分は、30 分の 0.5 単位ずつ、実際の講演内容や講演会の趣旨(集中講座など)に応じて主催者が決定できる。

【平成 28 年 4 月からの変更点②】

➤ カリキュラムコードの一部改訂

・日本医師会生涯教育カリキュラムコード 1～15 が改訂。

【平成 28 年 4 月からの変更点③】

➤ 取得単位上限の廃止

・1 日当たりの単位取得の上限が廃止。研修した時間数の単位が取得。